



RIRから見たICANN Reform

JPNIC IPアドレス担当理事

APNIC Executive Council

前村 昌紀

RIRとICANNの関係

- RIR自身が行うこと
 - IPアドレス管理ポリシーの策定，施行
 - オープンミーティングにおける決定
 - RIR相互のポリシーコーディネーション
- ICANNが行うこと
 - 新RIR認証
 - 未割り振りアドレスブロックの管理 (IANA)

RIRの立場

- IPアドレス管理のプロセスはほぼ確立している
 - 利用者を含むオープンミーティングによるボトムアップなポリシー策定
 - ポリシ統一に向けたRIR間の調整
- ICANNはインターネット論理リソース管理を統括する組織として支持するが、管理対象ごとの要求の多様性を認識するべき

RIRの対応

- Lynn提案の直後に、全RIRsの責任者と理事をメンバーとするメーリングリストを立ち上げ
 - 情報収集
 - RIRコミュニティとしてのポジションの検討
 - 文書の取りまとめと表明

の提案

- “RIR Blueprint for Evolution and Reform of Internet Address Management”
 - <http://www.apnic.net/community/icann/docs/blueprint/nrr-blueprint-20021010.html>
- IPアドレス(v4, v6), AS番号の管理を統括する組織を立ち上げる
 - 必ずしもIANA-RIRの二層構造は必要ない
- NRRの運営ポリシーはRIRsのプロセスに従って策定され、グローバルコーディネーテッドポリシーとしてASOアドレス評議会によって採択される

- ASO アドレス評議会
 - 総論賛成
 - IETFなど他の団体との関係性の明確化など、
詰めが必要では
- ccTLD
 - 全面支持

Q&A

